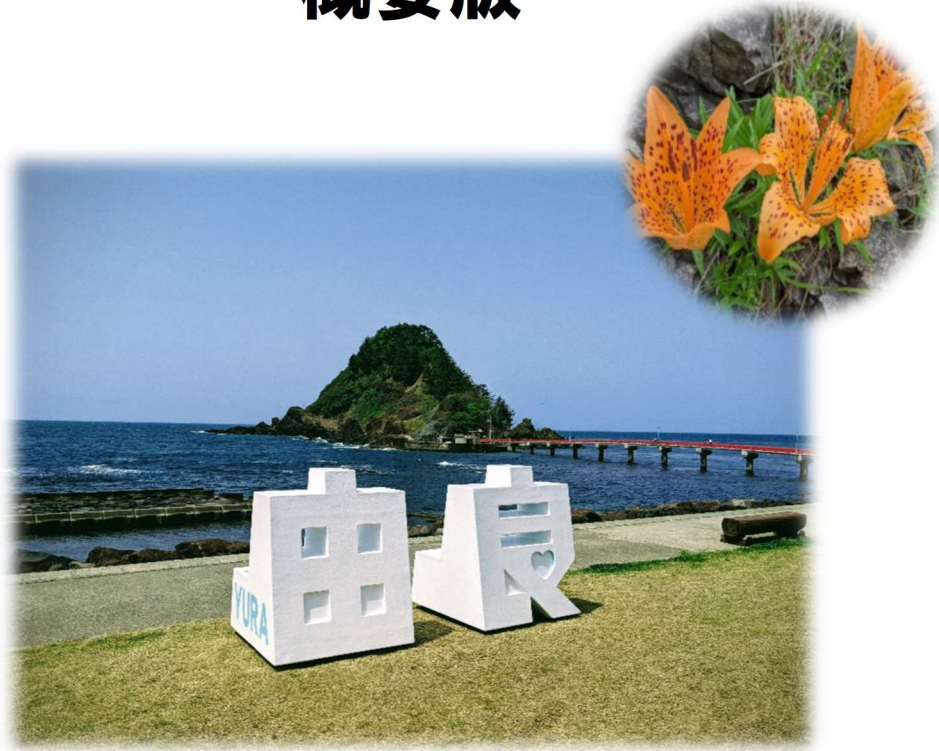


ゆら “未来予想図”

概要版



さと
郷

きずな
絆

たから
宝

にぎわい
賑

2022年5月

由良地域ビジョン策定検討委員会



地域ビジョン「ゆら未来予想図」の実現をめざそう

豊かな自然と地域資源に恵まれたまち「由良」、先人たちが築いてきた歴史・文化とともに、私たちはここに住み続け次世代へ繋いでいかなければなりません。

住民の皆さんの声、地域の課題や資源を整理しながら、持続可能な地域づくりを進めるため、由良地域ビジョンとして「ゆら“未来予想図”」を描きました。

「郷」^{さと}「絆」^{きずな}「宝」^{たから}「賑」^{にぎわい}の4つの項目ごとに、めざす姿をイメージし、今後取り組んでいく計画としてまとめています。

住民の皆が自分ごととしてまちづくりに参画し、未来予想図の実現を目指しましょう。

ビジョン策定に多大なご協力をいただいた関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。

鶴岡市由良自治会 会長 榊原 賢一

I ビジョン「ゆら未来予想図」

私たちの“めざす姿”を求め
私たちは“聞きました”“調べました”そして“話し合いました”

＝新たなビジョンでこの豊かな自然風土を後世へ＝

さと 「郷」

「由良(ここ)で楽しもう～見て食べて弾む心～」
漁業と食の戦略的仕掛けで活力あるまちづくり

きずな 「絆」

「つながり・支え合い・楽しもう～」
人の絆を大切に福祉充実と安心安全なまちづくり

たから 「宝」

「おぼ！白山島(たからじま)！ちえ～！」
自然・歴史・文化・伝統を活かしたまちづくり

にぎわい 「賑」

「住民全員がインフルエンサー」
魅力再生・観光・地域資源を活かしたまちづくり

II 地域の現状と課題

1 由良の概況

由良地区は、鶴岡市の海岸部に位置し、人口 937 人、世帯数 371 世帯（令和 4 年 1 月末現在）の漁村地帯で、“東北の江の島”とも称される白山島を擁し「日本の渚百選」「快水浴場百選」に選ばれた由良海岸、蜂子皇子と八乙女伝説の奇岩・八乙女浦など、バリエーションに富む、恵まれた自然景観を有している。

主要産業は漁業と観光で、由良漁港(第 2 種漁港)では、タイ、ヒラメ、タラ、サケ、イワガキやアワビ等の水揚げがあり、山形県の主要漁港となっている。観光ではその恵まれた自然と豊富な魚介類や温泉など、その豊かな地域資源で山形県屈指の観光地として多くの行楽客が訪れる地となっている。



2 由良の現状・課題

(1) 現状

豊かな自然と地域資源に恵まれた由良地区ではあるが、昭和 56 年には年間約 45 万人訪れていた行楽客や海水浴客が、レジャーの多様化により平成 20 年には 30 万人を下回り、その後も減少傾向が続き、令和 2 年には 20 万人を割っている。また道路等のインフラ整備が進んだことで海水浴客が日帰りするようになり、昭和 40 年代約 80 軒あった民宿・旅館・ホテルが 9 軒にまで減少するとともに、漁協組合員の世帯についても昭和 20 年代の約 7 割から令和 2 年には 1 割弱まで減少し漁業離れが顕在化していた。



一方、平成 13 年から 20 年にかけて、補助事業等による護岸等の整備事業が進められ、漁港の他に人工磯場、人工海浜及び多目的広場が整備されるなど海岸の環境は大きく改善されてきた。また平成 19 年からは、都市農村交流等の室内イベントなどもできる多機能なコミュニティーセンターの建設計画に着手、平成 25 年に完成し、地域づくりの拠点整備された。しかしながら、観光客の減少による地域経済の衰退や漁業就業者の減少等の課題を抱



え活気を失っていた由良地域にとって、整備された施設をどの様に活用し地域再生に繋げるかが課題となっていた。

そうした中、住民有志や自治会、観光協会、漁業関係者らで組織する由良地域協議会「ゆらまちつく戦略会議」が平成 21 年に発足。漁業文化の伝承、魚食文

化の発信、漁村体験など、由良の特色を活かしたイベントの実施により、地域の課題解決に取り組んできた。

さらには、鶴岡市所有の海洋釣堀及び旧フィッシングセンターを借用して、施設の管理運営、情報発信その他関連業務を行い由良地域の活性化に寄与することを目的とした「由良自治会活性化委員会」が平成 30 年 4 月に設立、釣堀とカフェ「海テラスゆら磯の風」を運営している。

また、由良温泉観光協会では夏の海水浴場開設や観光誘客活動を行っており、令和 3 年度からは新たに補助事業を活用してワーケーションしながら気軽に釣りを楽しめる「釣りケーション」などにも取り組んでいる。



漁業関係では、漁業者が漁獲してきた魚介類を自ら販売する「由良港大漁祭」を開催し旬のお魚を格安で提供、また子供たちを対象とした漁業体験を企画し漁業文化を伝えている。漁師の奥さんたちで構成する「ゆらまちっく海鮮レディス」は料理教室の開催や、冊子「浜のごっつお」を出版し漁村に伝わる食文化を発信。また商品開発などを行い魚食普及に努めている。

由良自治会では「お茶のみサロン」「男塾」「敬老会」など高齢者への福祉提供や社会福祉協議会と協働での「福祉まつり」を開催し福祉の充実を図っている。また体育レク部と体育協会が連動して地域住民の健康増進に努めている。さらには交通安全協会、防犯協会、自主防災協議会、消防団と協力して安心安全なまちづくり活動を行っている。昭和 50 年代半ばから全戸参加しての地域内海岸区域のクリーンアップを行い環境問題にも取り組んでいる。

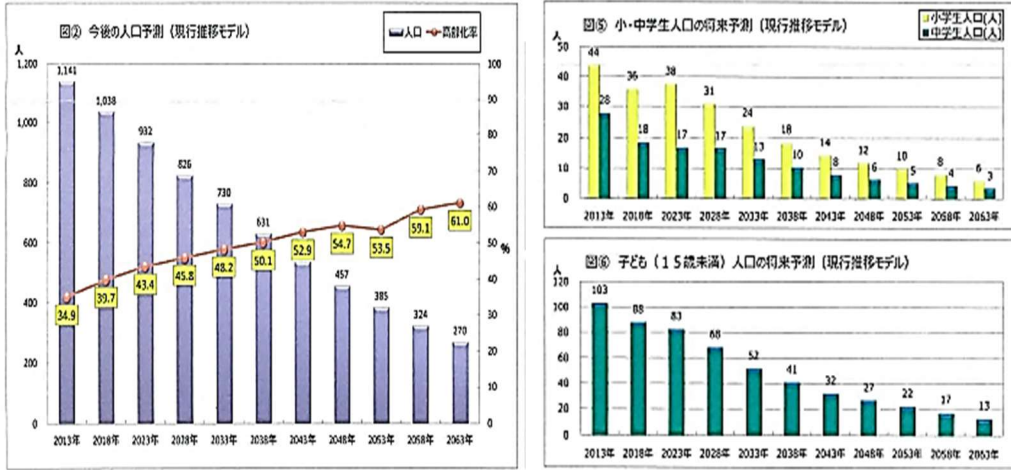


(2) 人口減少・少子高齢化

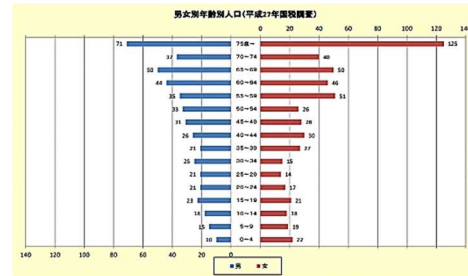
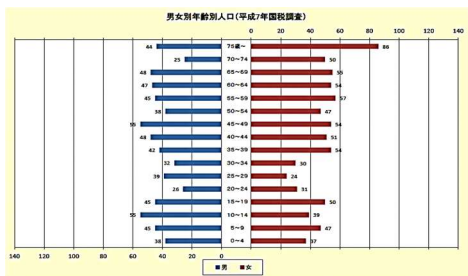
由良地区の人口・世帯数（国勢調査）の推移をみると、平成 27 年（2015 年）の人口・世帯数は 1,030 人・350 世帯で、平成 7 年以降（過去約 20 年間）人口 408 人（約 28%）・世帯数 10 世帯（約 3%）減少している。【令和 2 年（2020 年）の国勢調査では、919 人、世帯数 334 世帯】また、平成 27 年（2015 年）における高齢化率は約 36%、子ども人口（15 歳以下）は約 10%で、高齢化と少子化の伸展が著しい。

平成 30 年の鶴岡市地域人口分析・予測シミュレーションの結果報告によると、

地区人口は令和 20 年（2038 年）に 628 人、令和 30 年（2048 年）には 457 人と推計され、20 年後には現在より約 400 人（約 42%）減少することとなり、将来的な地域の運営維持が懸念される。

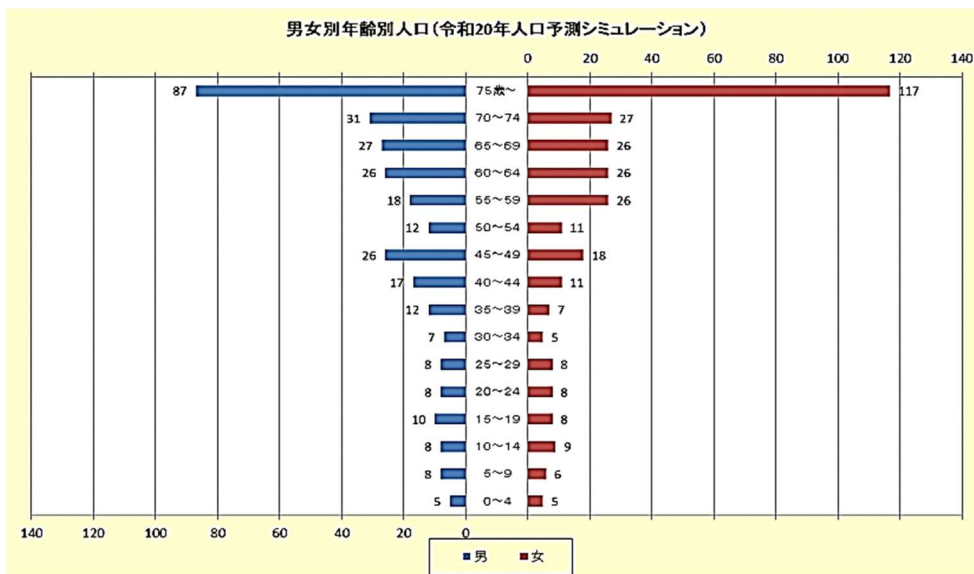


鶴岡市「地域人口分析・予測シミュレーション」



平成 7 年：1438 人(男 672 女 766)

平成 27 年：1030 人(男 481 女 549)



令和 20 年人口予測シミュレーション：628 人(男 310 女 318)



★ 「郷」郷の創造

「由良(ここ)で楽しもう～見て食べて弾む心～」
漁業と食の戦略的仕掛けで活力あるまちづくり

== 実践計画 ==



🐟 見学ツアー

内容：荷揚げ見学 競り見学 刺網外し見学

時期：「R4：体制整備 → R5：実施 → 未来予想図：新資源漁港」

🐟 イベントツアー

内容：魚食料理体験・漁業体験（定置網・磯見）

時期：「R4：企画実施 → R5：実施 → 未来予想図：豊かな浜魅力」



🐟 情報発信 PR

内容：住民 SNS 勉強会 情報発信

時期：「R4：提案勉強→R5：発信→未来予想図：浜人も街人も知る由良」

🐟 番屋の活用

内容：釣堀で釣った魚の料理 漁師飯 惣菜

時期：「R4：体制整備 → R5：実施 → 未来予想図：番屋の浜飯」





★ 「絆」 絆の創造

「つながり・支え合い・楽しもう～」
人の絆を大切に福祉充実と安心安全なまちづくり

== 実践計画 ==

🐟 安心安全

内容：避難路点検・草刈 避難行動カルテ

時期：「R4/R5：実施 → 未来予想図：安心安全地域」



🐟 環境整備

内容：ゴミ拾い 花いっぱい運動 空き家対策

時期：「R4/R5：実施 → 未来予想図：美しい由良」



🐟 福祉

内容：惣菜の提供 パソコン教室 デマンドタクシー

時期：「R4：検討 → R5：発信 → 未来予想図：充実の福祉」

🐟 組織の連携・再編

内容：事業イベントあり方検討 テラス開放(小中高)

時期：「R4：検討計画 → R5：実施 → 未来予想図：NEW 自治」





★「^{たから}宝」宝の創造

「おぼ！白山島（たからじま）！ちえ～！」
自然・歴史・文化・伝統を活かしたまちづくり

== 実践計画 ==



🐟 白山島整備

内容：現状確認 整備計画 地域内共有 市県国要望

時期：「R4:確認 → R5:計画 → R6:実施 → 未来予想図：白山島宝島」

🐟 由良マップ・動画制作... 看板設置

内容：自然・文化遺産の現地確認と調査 撮影 製作

時期：「R4:調査撮影 → R5:制作 → 未来予想図：宝の伝承」



🐟 由良言葉

内容：残すため何が必要か策の検討 暖簾 タオル

時期：「R4:検討 → R5:素材収集 → R6:制作 → 未来予想図：おぼ！文化」

🐟 砂浜減少対策

内容：地域・行政・有識者による対策委員会の設置

時期：「R4:設置 → R5:検討計画 → R6:実施 → 未来予想図：遊べる砂浜」





★ 「^{にぎわい}賑」賑の創造

「住民全員がインフルエンサー」
魅力再生・観光・地域資源を活かしたまちづくり

== 実践計画 ==



🐟 SNS 教室

内容：教室開催（指導者育成・上級者向け・当屋単位）

時期：「R4/R5：要領教室 → 未来予想図：住民全員インフルエンサー」

🐟 フリーマーケット

内容：全戸チラシ配布 出店者募集 アンケート

時期：「R4/R5：企画・実施 → 未来予想図：SDGs」

🐟 かっちゃんのごっつお

内容：〇〇〇のかっちゃん定食の提供（月数回）

時期：「R4/R5：検討・計画 → 未来予想図：美味しい由良」



🐟 番屋の活用

内容：釣堀で釣った魚の料理 漁師飯 惣菜

時期：「R4：体制整備 → R5：実施 → 未来予想図：番屋の浜飯」



IV 結び

豊かな自然の恵みにより漁業と観光の地として栄えてきた由良、かつての魅力ある由良が影をひそめている。人口減少・少子高齢化・社会情勢の変化とともに地域のありべき姿を見なおす時期にきている。

新たなビジョンでこの豊かな自然風土を後世へ・・・

私たちがめざす“これからの由良”になるために、自治会内に委員会を設置し将来の目指す姿と実現に向けた取組みとして地域ビジョン『ゆら“未来予想図”』を策定しました。策定にあたっては、住民アンケートや地域活動団体から話を聞き、ワークショップでは由良の〈いいところ〉〈ダメなところ〉を探し、課題解決の方法を考え、絞り込みを行い、計画と役割分担、期限を設定しました。設定した実践計画に基づき住民みんなが一体となり協働しながら時代の変化・時代のニーズに応えるため計画の見直しを行いつつ目指す姿の実現に向け行動していきます。

【住民キャッチコピー】

- ・ 貴方の知らない海がここにある。由良
- ・ 心ふるさと由良
- ・ 歴史とロマンの再発見。由良
- ・ 夕陽のぼえる町。由良
- ・ 夕日の里「由良」
- ・ オールシーズンゆら物語
- ・ 海の恵み頂き Max ゆらックス
- ・ 海の自然に触れる町
- ・ 「よやさ」「よやさ」「ゆらさ」
- ・ 「もがいて」ます。ゆら
- ・ ゆらレッドブリッジ白山島
- ・ 自然の癒し・ユラクゼーション
- ・ 「YOUは何しに」ゆーらーさー
- ・ 神々が集い祈る 海のゆら
- ・ 「んめの」「もっしえの」「まだの」由良の幸
- ・ 「故郷」子供のころに返れる場所がここにある
- ・ 「きて!」「みて!」「見つけて!」いいところ!
- ・ 「釣り鯛」「食べ鯛」「ふれあい鯛」漁師町
- ・ 新しい時代 進化する由良に遊びさきいっちゃ!!
- ・ 新しい時代 進化する由良に只今準備中!!
- ・ なにを釣る?ぞっこん由良あふれる愛で未来を釣るぞ!
- ・ シーサイド サンセット 島(トゥ=to)はくさん!
- ・ 海街の思いがここにある。
- ・ いーとこみつけ ゆら
- ・ ロマン香る由良、まざれ海恋物語へ
- ・ そうだ!夕陽を見に行こう!
- ・ 美味しい魚ときれいな夕陽
- ・ あなたと創る海物語。由良
- ・ 海と魚と人情の町「ゆら」
- ・ 海の自然に会える町
- ・ 「どごさ」「ゆらさ」
- ・ 浜の気性が心地よい
- ・ 白山島ユラレッドブリッジ
- ・ Live Well 住み良い町づくり
- ・ 来てみて!「ゆら」何がある?
- ・ 潮の香に癒されて「ゆら」またきてのー



ゆら
“未来予想図”

〈協 力〉

山形県庄内総合支庁農村計画課・水産振興課
鶴岡市コミュニティ推進課・農山漁村振興課